

標 題	わくわくつわの協同組合総会！ ～設立10周年を記念して県知事訪問&講話～
-----	---

(ダイジェスト)

3月8日(日)に道の駅「津和野温泉 なごみの里」にて、「わくわくつわの協同組合」の総会が開催されました。この度の総会で設立10周年となり、これを記念して丸山知事も訪問し、30分間の講話も行いました。

「わくわくつわの協同組合」は平成21年に集落営農組織の広域連携型法人として設立され、「組合員の相互扶助」と「農用地の有効利用」の精神の基、農業機械の共同利用や燃油貯蔵所の運営など、農業振興だけではなく、地域振興・地域貢献にも積極的に取り組んでいます。

本年も昨年に引き続き12法人から米を合計100袋集め、津和野町内の小・中学校に無償提供を行うなど(平成30年11月24日付け普及情報No.21、令和元年11月12日付け普及情報No.18参照)、同法人らしい活動を展開しています。

今年で設立10周年となる総会には、昨年に設立された「(農)たかた」が新たに組合員として加わり、構成する津和野町内の全農事組合法人及び関係組織約50人が出席し、いつもどおりに賑やかに開催されました。

また、設立10周年を記念して丸山県知事が訪問し、「わくわくつわの協同組合」への期待とともに、「島根県農業の今後の展開～集落営農への期待を中心に～」と題した講話もありました。

農地保全を行う担い手が不足しているなかで「わくわくつわの協同組合」を構成する各法人は、津和野町内の多くの農地を守っています。普及部では今後も「わくわくつわの協同組合」及び各法人の活動を支援していき、農業振興・地域振興・地域貢献に取り組んでいきます。

